



# 「中立エコ通信」

～地域ではじめようエコ生活～ Vol. 06



2026年3月31日 発行：中立エコ生活推進会議

## 令和7年度(第23回)京都環境賞特別賞(エコ学区賞)受賞



令和7年度(第23回)京都環境賞において、42件の応募のなかから中立エコ生活推進会議が取り組んだ「新町小学校4年生が活躍!堀川の歴史と自然環境の保護!ホテルが飛び交う堀川」が、『特別賞・エコ学区賞』を受賞しました。

これは、メンバーと地域住民が、新町小学校4年生に「堀川の歴史とホテル」のわくわく学習(出前授業)を実施。自然を取り戻し、ホテルを毎年見られる環境づくりをするため、植樹のほか、子どもたちと堀川清掃やカワニナの飼育、ホテルを幼虫から育てて放流までの自然環境保護の長年取組活動に対するものです。

また、3月10日に京都市役所で表彰式があり、藤原信生議長、岡田精史副議長、新町小学校から清水悠歌君、野田隆介君の4名が出席、松井市長から表彰状をいただきました。昨年に引き続いての特別賞で、地域と学校が協力して取り組んだ結果と大変嬉しく思っています。

持続可能な社会の実現には、地域と学校の連携や子どもから高齢者までの協力などの繋がりが不可欠です。これからも私たち一人一人ができることから継続して取り組んでいく所存ですので、多くの皆さまのご支援ご協力をお願いいたします。 文責 岡田精史



## ホテルと堀川的环境づくり

### ホテルの放流

#### ★京都堀川ほたるプロジェクト★

3月8日、京都堀川ほたるプロジェクトの皆さんが、堀川ほたるの森にホテルを放流しました。川底がコンクリートで引かかるものがなく、流れも速いために、ホテルが生育しやすいように、川に箱が作られています。その中に約200匹の幼虫を慎重に放流しました。ホテルのエサとなるカワニナ2kgを数年ぶりに購入し、同じく川へ入れました。



川へのごみの投げ入れや、洗剤の投棄などが、ホテルが成長していく過程で最も恐れていることだと話されていました。生育環境を守るために、ポスターを掲出して注意喚起をされています。

#### ★わくわく学習★

3月10日、新町小学校の4年生が、ほたるの森にホテルを放流しました。このホテルは、子どもたちが学校の廊下で、大切に育てたホテルです。約20匹のホテルの幼虫をクラスの代表が放流し、その様子をみんなで見守りました。



昨年は、本当に多くのホテルがほたるの森を飛び、たくさんの地域の皆さんが訪れてくださいました。今年は例年より放流したホテルの数が少なかったのですが、放流したホテル以外にも、自生しているホテルもいると思われます。今年も、幼虫たちが、様々な困難を乗り越え成長し、光り輝いてくれることを願っています。

### 環境学習

2月4日、新町小学校に出向いて「堀川の歴史とホテルの生育」について授業を行いました。中立エコ生活推進会議の藤原信生議長が「堀川の歴史について」、京都堀川ほたるプロジェクトの藤田美雄代表が「ホテルの生育について」話をしました。



これは、4年生の環境学習の授業の一環ですが、歴史や生育方法などを改めて学ぶことにより、更に理解が深まったのではないのでしょうか。



その後、中立エコ生活推進会議の岡田精史副議長が、地球温暖化などの環境問題について話をしました。最後に、京都府地球温暖化防止活動推進センターの「まちがいさがし」を利用して楽しく学んでいただき、初めての試みでしたが、アンケートにも答えてもらいました。話を聞くだけでなく、実際に参加することが、環境問題に関心を持つきっかけになればうれしく思います。



京都府地球温暖化防止活動推進センター資料

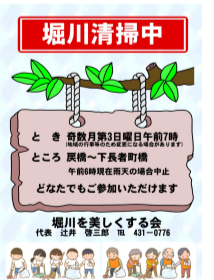


環境学習を学んで・アンケート

### 堀川清掃



堀川と堀川通りを美しくする会では、奇数月の第3日曜日午前7時から、堀川の戻橋から下長者橋の間の清掃を行っています。どなたでもご参加いただけます。



3月15日の清掃終了時には、「エコ学区賞」を受賞したことを皆さんに報告させていただきました。



新町小学校の4年生もわくわく学習で、1月12日と3月10日に堀川清掃を行いました。清掃を通じ、堀川の現状を見ることで問題点を学び、ホテルが棲みやすい環境を整えることができました。



清掃で集められた落ち葉は、タヒロンを用いた堆肥作りに使用され、その堆肥は、新町小学校の畑にまかれています。畑では、教材用の作物を育てたり、また、あいた場所で野菜を育て、安価で学区民に販売しています。

エコ学区サポートセンターホームページの中立学区のページで、当推進会議の活動をご覧いただけます。こちらのQRコードよりご確認ください。→



# 西京高等学校附属中学校との交流 ～総合的な学習の時間「京都インターンシップ」～



西京高等学校附属中学校は、2年生の学習の一環として、「20年後の京都がさらに魅力的になる提案を考えよう」というテーマを掲げ、多岐にわたるプロジェクトに取り組んでいます。

その中で、中立学区の「堀川の歴史とホテル」の自然環境保全の取組を探究テーマとして取り上げた一つのチーム5名のメンバーが、昨年9月に訪れ、堀川の歴史とホテルに詳しい藤原信生氏へのインタビューや「中立ミニエコ通信」の関連記事などを話し、テーマの仮設の設定、研究内容の参考としてもらいました。

12月の来訪時には、テーマを「蛍の知名度を上げる取組について」に決定、プレゼンテーションを新町小学校岸本直樹校長にも聞いていただき、アドバイスや感想をもとに更に仮設や考察を深め、また、京都市土木事務所にも足を運び、費用対効果等の意見を聞き発表の準備をしたようです。

いよいよ2月、探究の集大成として最終報告会、附属中学校7階メモリアルホールで企業関係者や多くの保護者が集まる中、発表時間が8分、発表中も質問可能なポスターセッション形式で、「全世代でホテルを守り継ぎ自然と都市の調和を日本の誇りにする」というコンセプトのもと、半年かけた熟慮した発表を聞き感心したところです。

毎年わくわく学習で小学4年生と交流をしていますが、今回は中学生と、今後は、次の世代を担う高校生、大学生との交流で、環境学習を通じて持続可能な社会づくりの架け橋になればと願っています。

文責 岡田精史



## 堀川の護岸保全とオカメザクラの植樹

### 1 堀川の護岸保全

令和5年から、京都市により、準用河川堀川（以下「堀川」と記載）の護岸の再整備が行われています。

これは、「河川空間及び護岸の保全や道路への越境害を解消することを目的」として行われています。



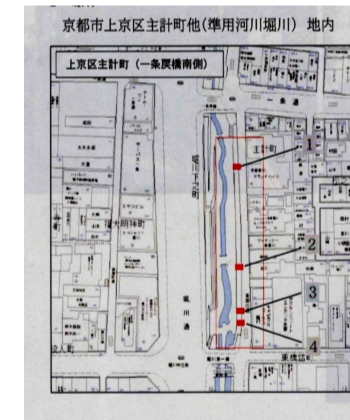
令和5年夏から秋の伐採等の場所



令和5年夏から秋にかけて、東堀川通の一条から中立売の間の危険木の伐採が行われました。枯れが生じているものや樹形が著しく乱れているなどで今後倒木するおそれがある

高木7本と、茂りすぎて周辺の見通しを悪くしている低木が対象となりました。このときに伐採された木は、シダレヤナギ、ソメイヨシノ、エノキ、アオギリ、メタセコイヤです。

また、令和7年1月には、同じ区間において、4ヶ所の支障木の剪定及び伐採が行われました。この際の対象木は、エノキ、ムク、ネムです。



令和7年1月の伐採等の場所

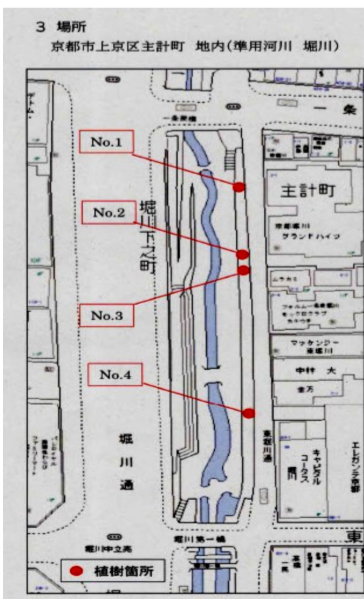
数年前には、観光地で桜の木が突然倒れてけが人が出たこともありました。また、けが人はいませんでしたが、東堀川上長者町の桜がぼっくりと折れ、遊歩道へ落下するという

### 2 堀川的美観の創設・オカメザクラの植樹について

令和7年の3月には、「河川空間の美観の創設を目的」として、新たに「オカメザクラ」の植樹が行われました。

オカメザクラとは、早咲きのサクラのひとつで、1947年に、イギリスで、カンヒザクラとマメザクラを交配して作られた品種です。樹高が大きくなる（最大でも3mほど）ことから、人通りの多い場所の街路樹や庭木に適しています。近くでは、出町柳にある長徳寺が有名です。

オカメザクラの開花時期は、通常3月中旬から下旬です。河津桜より遅く、ソメイヨシノより早い開花になります。鮮やかなピンク色の花が咲きますが、大きさは1～1.5cmと小さいのが特徴です。



オカメザクラ植樹場所



長徳寺のオカメザクラ

堀川には、写真撮影のために多くの方が訪れる「一条戻橋の河津桜」をはじめ、「ソメイヨシノ」「カンザン」「アマノガワ」「フゲンソウ」など、多くの種類のサクラが植えられています。それぞれ開花の時期が異なるため、2月から4月の終わり頃までの長い間、サクラを楽しむことができます。今回植樹されたオカメザクラも、私たちの目を楽しませてくれるものと思います。



地上部が伐採された木の切り株とその近くに植樹されたオカメザクラ

毎年桜の開花の時期に、「堀川と堀川通りを美しくする会」の主催で、「堀川桜まつり」が開催され、多くの方が訪れます。また、堀川は、ホテルの生息地でもあり、地域住民の憩いの場所でもあります。加えて防災機能も備えており、私たちには必要不可欠な場所です。これからもこの場所を、安心安全な場所として、大切に守っていきたいと思います。



堀川の護岸（撮影は3月初旬）

京都市北部土木みどり事務所資料及び植木ベディア参照

### 令和8年度移動式資源物回収の予定

#### ○ まちかど回収

有害・危険ごみを含まない20品目の移動式拠点回収  
(年に3回：木曜日午後2時～3時に実施)  
日程 1 令和8年5月28日 2 令和8年10月29日  
3 令和9年2月11日  
場所 何れも上京リサイクルステーション

#### ○ 有害・危険物の回収

有害・危険ごみ(4品目)+まちかど20品目  
日時 令和9年2月20日午前9時～11時  
場所 みつば幼稚園

東部まち美化事務所



中立エコミニ通信は、「京都市ごみ減量活動支援助成金」を利用して作成しています。